

令和8年度までの目標	国語		算数・数学	
	自校A B層の割合	60.0%	自校A B層の割合	60.0%
令和5年度の成果	自校A B層の割合	44.5%	自校A B層の割合	64.9%

目標達成に向けた取組

3つの観点	教員の指導力向上	基礎学力の保障	学習習慣の確立
学校全体の取組	<ul style="list-style-type: none"> ○校内研修による授業研究の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・「ICT機器を利用した各教科の指導の充実」を研究課題とし、積極的なICT機器活用に努める。 ・隔年で学年別または教科分野別に授業研究・研究協議を実施する。(年3回) ○教育指導調査員による定期的な巡回指導の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・授業観察及び指導・助言から授業手法を見直し、教科指導の専門性を向上させる。 ○英語科教員のEESAへの参加 <ul style="list-style-type: none"> ・スピーキング活動を充実させ、英語を話す時間を確保した授業を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○教科担当者による補習活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・定期考査前、長期休業期間等に各教科担当による補習活動を実施し、学習意欲を高める。 ○効果的なALTの活用 <ul style="list-style-type: none"> ・英語科の授業だけでなく、学校生活の様々な場面におけるALTとの交流を通し、英語によるコミュニケーション力を向上させる。 ○よむYOMUワークシートの活用 <ul style="list-style-type: none"> ・国語科、読書科や朝学習に取り入れ、社会への興味関心を持たせるとともに読解力の向上を目指す機会を設ける。 ○読書科の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・朝読書(月水木金曜日、10分間)の時間を確保する。 ・読書科コンクールに向け計画的に読書科を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○外部講師による放課後補習教室の活用 <ul style="list-style-type: none"> ・CD層生徒を中心に希望者を募り、学力の底上げ、学習習慣・基礎学力の定着を図る。 ○朝学習の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・毎週火曜日8:25~8:35(10分間)を朝学習に設定し、一人一台端末を使用しながら学習習慣の確立を目指す。 ○江戸川っ子study week!の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・全校でドリルパークの指定課題に取り組み、ポイント獲得数による表彰を行い、学習意欲を高める。
特に支援が必要な児童・生徒への手立て	<ul style="list-style-type: none"> ○単元別検定、総合検定の活用(数学科) <ul style="list-style-type: none"> ・結果を参考に個別の指導方法について教科部会で検討し、補習活動の参加を促す。 ○特別支援校内委員会(週1回)の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・発達に課題のある生徒について全教職員で共通理解を図り、全教科で学習指導支援にあたる。 ・日本語理解が難しい生徒に日本語学級の活用を促す。 	<ul style="list-style-type: none"> ○少人数指導の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・数学科授業で習熟度別少人数授業を取り入れ、個別指導の充実を図る。 ・放課後補習教室へのCD層生徒の参加を促す。 ○一人一台端末の活用 <ul style="list-style-type: none"> ・朝学習や家庭学習において、各教科の復習にドリルパークを利用させ、基礎学力の定着を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○学習への取り組み状況の把握 <ul style="list-style-type: none"> ・三者面談や保護者会等で、家庭での学習状況を保護者と共有する。 ・定期考査期間に学習計画表を作成し、担任等学年教員がチェックし学習状況を把握する。 ○SNSルール(学校、家庭)の周知 <ul style="list-style-type: none"> ・生徒会本部で作成したSNSルールを家庭に周知し、共通理解を図る。 ・定期的にSNSルールを見直す。
成果指標	<p><全国学力調査></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「授業の内容はよくわかりますか」肯定的な回答の割合：国語90%、数学90%(R4結果 国語87.4%、数学86.5%) (R5結果 国語89.3%、数学81.9%) ・全国学力調査 AB層の割合の維持・向上 R8目標 国語60%、数学60% (R5結果 国語44.5%、数学64.9%) <p>※江戸川区学力調査の成果指標への活用は、詳細判明後に設定する</p>	<p><全国学力調査></p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国学力調査 CD層の割合 国語45%以下、数学45%以下 (R4結果 国語36.2%、数学50.5%) (R5結果 国語55.4%、数学35.2%) ・「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか」肯定的な回答の割合：85%(R4結果79.0% R5結果77.7%) <p>※江戸川区学力調査の成果指標への活用は、詳細判明後に設定する</p>	<p><全国学力調査></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学校の授業時間以外の勉強時間が1時間より少ない」生徒の割合：20%以下 (R4結果 26.0% R5結果 24.5%) ・上記指標のうち、「全くしていない」生徒の割合：10%以下 (R5結果15%) <p>※江戸川区学力調査の成果指標への活用は、詳細判明後に設定する</p>